

ガードツアーの作成

-プリセットポジションを含むガードツアーを作成する方法

- 1. [設定 > PTZ > ガードツアー] に移動します。
- **2**. **[+**] をクリックします。



3. ガードツアーの種類は[プリセットポジション]を選択し、[次へ]をクリックします。

ガードツアーの作成
ガードツアーの種類の選択:
 フリゼッドホンジョン 記録済み
キャンセル 次へ

4. 任意の[プリセットポジション]を選択し、[継続時間]、[移動速度]を設定します。

ガードツアー	
プリセットポジション Home (H)	•
継続時間 10 秒▼	
移動速度 遅 く	速 く
キャンセル	完了

文章番号:20181119 ※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は2018 年 11 月現在のものです。



1

5. 更にプリセットポジションを追加する場合は[追加]をクリックします。



 必要な数だけ、手順4、5を繰り返します。複数のプリセットポジションを追加した場合、 巡回の順番を指定することが可能になります。

Home	
順序 1▼	
ブリセットポジション Home (H)	W
継続時間 10 秒▼	
移動速度 遅	法
Í	完了

7. 任意のプリセットポジションを全て追加した後に画面右下の[完了]をクリックします。



- 8. ガードツアーのプロパティを編集するには、^{プロパティ}をクリックします。
- ガードツアーの名前を入力し、各ツアー間で一時停止する長さを分単位で指定します。
 (ガードツアーがランダムな順番でプリセットポジションに移動するように指定するには、
 [シャッフル]をオンにします。)

ガードツアーのプロパティ	
名前 GuardTour1	
実行間隔 0 分	
シャッフル 💽 o	
	完了

文章番号 : 20181119 ※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。

 $\mathbf{2}$

- 10. [完了] をクリックして、ガードツアーの設定を終了します。
- 11. 作成したガードツアーの動きを確認するにはガードツアー名横の[プレビュー]をクリックします。



12. [ライブビューコントロールボタン]をオンにするとライブビュー画面からガードツアーを実行できるよう になります。

ガードツアー	
GuardTour1 🔻 🧨	
+	
	JL
	\mathbf{V}
	x-4 🔺 🕒
新しいポジ	·>=>3 ▲ ▲
⊠ ≅ • & & &	③

-記録されたガードツアーを作成する方法

- 1. [設定 > PTZ > ガードツアー] に移動します。
- 2. [+] をクリックします。



3. [記録済み] を選択します。

ガードツアーの作成	
ガードツアーの種類の選択:	
キャンセル 次へ	

文章番号:20181119 ※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は2018 年 11 月現在のものです。



3



- **6**. ガードツアーのプロパティを編集するには、^{プロパティ}をクリックします。
- 7. ガードツアーの名前を入力し、各ツアー間で一時停止する長さを分単位で指定します。

ガードツアーのプロパティ	
名前 GuardTour2	
実行間隔 60 秒	
Î	完了

8. [完了]を2回クリックしてガードツアーの設定を終了します。



4

ガードツアーのスケジュール設定

1. [システム > イベント] に移動します。



2. 新しく表示される Action Rules の画面で[Add]をクリックします。

rigger	Cabadala			
riaaer	Calculate			
	Schedule	Action	Recipient	
				÷
			Modify Remove	Modify Remove

3. イベントの設定をします。

Trigger:イベントの発生条件です。ここでは[Time]-[Use Schedule]を選択します。

Schedule:予め設定されているスケジュールを使用する場合はドロップダウンリストから選択します。 新しいスケジュールを作成する場合は[New Schedule]をクリックします。

Actions:イベントが発生した際に実行する処理を指定します。ここでは以下のように設定します。

-Type: [PTZ Control]

-Control: [Guard Tour]

-Guard Tour: 先程の手順で作成したガードツアーの名称を選択します。

-Run guard tour while rule is active:

スケジュールした時間帯中はガードツアーを実施する場合はこちらをチェックします。

-Return to home position when rule is no longer active .:

作成したスケジュールの時間帯を過ぎたらホームポジションに戻す場合はこちらをチェックします。

文章番号 : 20181119 ※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。



 $\mathbf{5}$

Enable rule	
Name:	New Rule
Condition	
Trigger:	Time Time Use Schedule Time
Schedule:	After Hours New Schedule
Add M Wait at least 0	Modify Remove 0:00:00 before re-running the rule (max 23:59:59)
Actions	
Type:	PTZ Control
Control:	Guard Tour
	GuardTour1
Guard Tour:	

設定は以上です。

【ご注意】

本資料はAXIS Q60 シリーズネットワークカメラを対象にした設定手順を説明していますが、ガードツアーに 対応した、他のAXIS PTZ カメラネットワークカメラについてもお使いいただけます。

ただし、以下の製品は「制限つきガードツアー」機能のため、ガードツアーで設定したプリセットポジション を一巡した後、再び巡回が始まるまで最低 **10** 分以上の停止時間が必要です。

AXIS M5525-E、AXIS P5624/25 -E MKII、P5414-E、P5514-E

上記は長時間のパン/チルト/ズーム連続動作用のネットワークカメラではありません。長時間のガードツアー を含め連続してパン/チルト/ズーム動作を行う場合は、Q60シリーズのネットワークカメラをご利用ください。

> 文章番号:20181119 ※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は2018 年 11 月現在のものです。



6